

令和 6 年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号 (9) 学校名 豊田市立平井小学校

1 テーマ

「やまびこの森」や校庭の自然と触れ合う縦割り班活動
～やまびこ遊びで自然と友達になろう～

2 ねらい

- ・やまびこの森（学校林）を活用し、自然と触れ合う縦割り班（以下、やまびこ班）活動を通して、自然の素晴らしさを感じ、児童の思いやりの心を育む。
- ・やまびこ班活動を通して、異学年で交流することによりコミュニケーション力を高めるとともに、高学年の児童の計画性やリーダー性の育成を図る。

3 活動内容

（１）やまびこ遊び

月 1 ～ 2 回（15 分程度）、やまびこ班での遊び（やまびこ遊び）の時間を確保し、異学年交流を行った。高学年の児童の計画により、運動場・体育館・やまびこの森などの場所で活動した。

（２）どんぐりごま大会

やまびこの森で拾ったどんぐりを用いて、児童全員がごまを作製した。毎年、6 年生と 1 年生、5 年生と 2 年生が一緒にごまに適したどんぐりを拾ったり、ごまを作製したりしている。作製後は、どんぐりごま大会に向けて各教室やそれぞれのやまびこ班活動の教室で練習した。大会本番は、体育館にて 6 年生の進行のもと、「長生きごまの部」「けんかごまの部」の 2 つの部門で競い合った。

（３）やまびこカルタ大会

学校の自然を題材にしたやまびこカルタを用いた大会を実施した。プチカルタ大会は、やまびこ班ごとに教室でカルタ取りをし、ジャンボカルタ大会は、全校が体育館に集まり、学習机ほどの大きさのカルタを取り合った。プチカルタ大会では、各やまびこ班の高学年が中心となって会を進めた。ジャンボカルタ大会では、高学年のリーダーが司会をしたりカルタの読み札を読んだり、審判をしたりするなど、会の進行を行った。

4 成果と課題

（１）成果

やまびこ遊びでは、やまびこの森で高学年が企画したかくれんぼや宝探しをしながら「やまびこの森は涼しくて気持ちがいい」「この木おばけみたい」などと子どもた

ちは目を輝かせていた。また、落ち葉の感触や音を楽しみながら森の中を歩く子どもたちからは「やまびこの森の土はふわふわしている」という声が聞かれ、五感で自然の素晴らしさを味わっている様子が伝わってきた。特に、特別支援学級では梅の実で梅ジュースを作ったり、栗拾いをしたりと季節ごとにやまびこの森の自然と触れ合い、季節の移り変わりや自然のおもしろさを体験することができた。

どんぐりごま大会は長年継続的に取り組み、全校で同じ経験を積むことで、子どもたち同士でアドバイスをしたり、手助けをしたりしやすい活動になっている。どんぐりごま大会に向けたやまびこ班での練習では、「もっとどんぐりをまっすぐに立てて回すといいよ」「こうするとよく回ると」などと上級生が下級生に自然とアドバイスをしていた。また、同じ班の友達のよい記録が出ると自分のことのように喜んだり、自分の思い通りの記録が出ない友達を励ましたりする思いやりあふれる姿が見られた。

どんぐりごま大会とともにやまびこカルタ大会も継続的にを行っている行事である。やまびこカルタの題材となっているのは校内の自然である。この頃になると、やまびこカルタの題材となっている自然を見つけ、「うさぎの目をした赤い実 ナンテンの」と句を口ずさみながら友達と一緒に校内の自然と触れ合う子どもたちが多く見られるようになった。やまびこカルタは、これまで気にも留めなかった自然に親しみをを感じるきっかけとなっている。

やまびこ遊び、どんぐりごま大会、やまびこカルタ大会の計画、進行は高学年が中心となって行った。行事後の高学年の子どもたちの振り返りには「カルタは取れなかったが、他学年の笑顔が取れた」「みんなが楽しそうにしていたので良かった。やった甲斐があった」とあり、リーダーとしての自覚や責任の高まりが表れていた。

(2) 課題

- ・やまびこの森の老朽化における維持管理の難しさがある。月日が経つにつれて、朽ちかけた樹木、倒木の恐れがあるものが増えてきている。また、できるだけ自然のままの森を児童に体験させたいものの、児童にとって歩き慣れない森の中での活動は怪我を伴う場合がある。森全体の見通しをよくする整備を行っていたが、児童の安全管理が難しい。さらに、天候により外での活動ができないことが今後も予想され、活動回数が十分に確保できない心配がある。
- ・一年を通して、やまびこ遊びややまびこ班での行事が多く、高学年の子どもたちの負担になっている部分がある。行事の精選や行事のもち方の検討が必要である。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・毎日、学校ホームページを更新する中で、やまびこ遊び、どんぐりごま大会、やまびこカルタ大会などの各活動について、練習や大会の様子を紹介した。
- ・学校だより「ねれかて」や学年通信で、やまびこ班活動等の様子を紹介した。
- ・今年度よりどんぐりごま大会を保護者や地域の方にも参観していただけるよう案内を出した。